

措置実施状況報告書

令和 3 年度分

会 社 名	株式会社 甲斐建設
代 表 者 名	渡辺 博仁
提出年月日	令和 4 年 12 月 21 日

担当者連絡先

課・係	代表取締役
職・氏名	██████████
電話番号	0553-35-2485
メールアドレス	██████████

◎提出〆切

年 度	取組の期間	報告〆切	年 度	取組の期間	報告〆切
令和 3 年度分	R3.7.29～R4.3.31	R4.12.31	令和 9 年度	R 9.4.1～R10.3.31	R10.12.31
令和 4 年度分	R4.4. 1～R5.3.31	R5.12.31	令和 10 年度	R10.4.1～R11.3.31	R11.12.31
令和 5 年度分	R5.4. 1～R6.3.31	R6.12.31	令和 11 年度	R11.4.1～R12.3.31	R12.12.31
令和 6 年度分	R6.4. 1～R7.3.31	R7.12.31	令和 12 年度	R12.4.1～R13.3.31	R13.12.31
令和 7 年度分	R7.4. 1～R8.3.31	R8.12.31	令和 13 年度	R13.4.1～R14.3.31	R14.12.31
令和 8 年度分	R8.4. 1～R9.3.31	R9.12.31			

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

令和3年7月29日(木)に甲府簡易裁判所において山梨県との間で令和元年(ノ)第95号 公正入札違約金債務額確定請求調停申立事件の調停が成立しました。つきましては、調停成立内容の通り履行致します。

平成23年4月15日に平成23年(措)第1号の排除措置命令を受け、その後東京高等裁判所控訴棄却、最高裁棄却決定と経過を辿ってきました。判決内容また調停内容に対して真摯に受け止め、当社として大いなる反省を行い、令和4年7月19日(火)午前10時より、今後の当社経営理念につき取締役会を開催し下記決定事項の確認を行いました。

- ① 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないよう自発的に講じた再発防止策の策定、履行の確認。
- ② 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組み確認。
- ③ 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組み確認。

今後は関係法令の遵守およびコンプライアンスを最優先する経営の確立を目指し、当社の経営理念である「技術と誠意で、信頼ある成果品を顧客に提供する」ことに専念し、創業以来50年の経験を活かし快適な地域のインフラ整備に今後も一翼を担えるように社員一丸となり邁進して参ります。

また、地域に密着した企業として豪雨、豪雪、地震の際に災害協定を山梨県・山梨市・甲州市・警察署・消防署との間に締結しており、今後も継続する所存であります。隣県との広域防災協定も結んでおり応急対策に備え地域貢献が可能な体制を維持して参ります。

企業の社会的役割を踏まえ、技術の研鑽を積み重ねて地域・社会貢献にこれまで以上に寄与して行きたいと考えております。

ホームページ: kai-ken.jp

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないよう自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和 3年 7月 29日～令和 4年 3月 31日

(2) 取組の趣旨

- ・取締役会による本事件の経緯の説明、及び反省、再発防止策の検討
- ・誠実な企業行動憲章の確認
- ・コンプライアンスの再学習による理解及び遵守
- ・社内教育、周知の徹底
- ・関連法令等の資料収集や外部講習会への積極的な参加

(3) 活動の概要

- ・取締役会の開催
- ・役員及び社員の再発防止対策としての行動規範の策定
- ・社員へむけての法令遵守に関する資料配布
- ・法令遵守に関する講習会への参加
- ・関係法令及びガイドラインに関する資料収集
(インターネット、官庁ホームページ、広告資料、書籍)

(4) 主な活動の詳細

①

取締役会において経緯報告及び再発防止策としての行動規範の策定

取締役会

開催日： 令和 3年 7月 30日

出席者： 取締役 3名

皆、取締役は大いなる反省と共に再発防止に徹底することを確約した。

加えて社員に徹底指導・教育する点も取締役会で全会一致した。

②

社員向けへの経緯報告及び再発防止策等の周知徹底
資料配布による

月に1度社員全員を集めて安全衛生教育を行っており、その場において社員全員に対して本件の一連の経緯を説明した。
参加した社員も皆協力体制であったことを確認した。

様式-20

安全教育,訓練等の実施状況表

令和3年12月25日

安全管理責任者

契約番号	[REDACTED]		
工事名	[REDACTED]		
工事場所	[REDACTED]		
実施日時	令和3年12月25日	13時00分	～ 17時00分
実施場所	株式会社 甲斐建設 事務所		
講師又は主任者名	[REDACTED]		
受講者数	11名		
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> 1 各位へISO内容周知と安衛則第355条 作業箇所等の調査の周知徹底。 2 12月の社内安全パトロール結果の報告及び指摘事項に対する是正処置の報告実施。 3 労働災害事例(忘れ物を取りに戻り交通事故)を用いて書面にて危険予知を周知した。 4 12月の作業内におけるヒヤリハット事の反省及び事例を用いて予防対策を書面にて周知した。 5 安全管理のポイント(誘導員の配置)と職場の教養(人選の要点)を書面にて周知。 6 新型コロナウイルス予防対策の継続実施及び降雪時における通勤及び安全撤収を周知した。 7 排除処置命令に関する経緯報告及び再発防止対策等の説明。 		
協力会社出席者	会社名	[REDACTED]	[REDACTED]
	氏名	[REDACTED]	[REDACTED]

③

実施日:令和3年11月16日

場 所:塩山建設業協会2階会議室

内 容:法令遵守に関する講習会

参加者:

「私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律」を学び、自由経済社会において、企業が守らなければいけないルールを定め、公正かつ自由な競争を妨げてはならないことを再認識した。

21-10-27;10:49 :一般社団法人 塩山建設業協会

甲斐建設

1 / 1

令和3年10月27日

会 員 各 位

一般社団法人 塩山建設業協会
会 長

法令遵守に関する講習会について

秋冷の候、会員の皆様方には益々ご清祥のことと存じます。
件名の講習会を下記とおり開催します。
お忙しい中とは思いますが、各社1名(代表者又は準ずる方)
必ず受講されますようお願いいたします。

記

日 時 令和3年11月16日(火)午後4時00分～

場 所 塩山建設業協会二階会議室

講 師
弁護士

④

実施日:令和3年11月17日

場 所:建設会館3階研修室よりLIVE配信

内 容:法令遵守等に関する研修会

参加者: [REDACTED]

建設業法令遵守ガイドライン(第5版)に基づきチェックリストの作成を行いました。チェックリストにより今後は履行して参ります。

令和3年度 法令遵守等に関する研修会 次第

日 時:令和3年11月17日(水)
13:30~
場 所:建設会館3階研修室よりLIVE配信
主 催:(社)山梨県建設業協会
(一社)山梨県建設産業団体連合会
後 援:東日本建設業団連(協)

- 1.開 会
- 2.講 義

・建設業の法令遵守等について(50分)

国土交通省 関東地方建設局 建設部
定時業務課 契約推進官 栗原 浩司 氏

休 憩

・建設業のためのコンプライアンス(50分)

協会・人材育成や建設業法並行法の研修の具体例等を通じ、建設
企業の実務に携わる際のコンプライアンスの重要性への理解を学ぶ。

(協賛)建設業公正取引推進機構
専務理事 [REDACTED] 氏

・受贈喫煙防止対策について(15分)

一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会
[REDACTED]

- 3.閉 会

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)③法令遵守に関する講習会に係る人権費	18,750	代表取締役1名×0.5日
(4)③法令遵守等に関する講習会に係る人権費	18,750	代表取締役1名×0.5日
合計	37,500	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 3年 7月 29日～令和 4年 3月 31日

(2) 取組の趣旨

地域に密着した企業として共存の精神を培い連携を重視し、地域社会・地域住民の方々の安心・安全に貢献する。特に防災面においては峡東地域と協力体制を整え役割が果たせるように当社の強靱化に努める。具体的には経営資源となる人材の増強、育成、情報ネットワークの確立を目指す。また車輛、重機など災害時の緊急に迅速な対応が行えるように増強を図る。

(3) 活動の概要

- ・各自治体との防災協定の積極的な加盟・締結
- ・災害時の緊急に対応できる重機車輛の購入、整備、点検
- ・災害時の緊急に対応できる資機材の購入、整備、点検
- ・災害時の連絡体制の社内構築
- ・災害時を想定した訓練への参加
- ・防災倉庫の整備
- ・地域住民との連携、相互理解のための取組み

(4) 主な活動の詳細

①

防災協定の締結

山梨県知事との間で締結した

「災害時における応急対策業務に関する基本協定書」

「災害時の広域応援業務に関する協定書」

「家畜伝染病における防疫対策に関する協定書」

に基づき活動に従事する

期 間： 令和 3年 4月 1日～令和 4年 3月 31日

災害時の緊急対応のための重機車両・資機材の購入、整備、点検

②

災害に関する活動

主な取組:道路除雪及び運搬・排雪作業

期 間: 令和3年11月12日～令和4年3月31日

区 間: 国道140号(鍛冶屋橋)分岐～山梨市牧丘町塩平

災害時の緊急対応のための重機車両の購入、整備、点検



③

活動内容：山梨県地震防災訓練関係者会議

実施日：令和3年7月15日

場所：山梨市民会館

参加者：[REDACTED]

令和3年度 山梨県地震防災訓練 今年で
27回目
第1回関係者全体会議

日時：令和3年7月15日（木）
午後2時～
場所：山梨市民会館
[REDACTED]

次 第

1 挨拶

- (1) 山梨県 防災局 防災危機管理課長 [REDACTED]
- (2) 山梨市 防災危機管理課長 [REDACTED]

2 議事

- (1) 令和3年度山梨県地震防災訓練実施要綱（案）について
- (2) 令和3年度山梨県地震防災訓練における中止基準（案）について
- (3) 地震防災訓練までの日程について（予定）

3 閉会

とあひら 雄川 新屋

④

活動内容： 社内防災訓練(自主防災会加入)

実施日： 令和3年9月1日

場所： 会社駐車場

参加者： 社員14名

令和3年10月20日

山梨市長 様

団体名 山梨県山梨市牧丘町窪平19番(事務所)
株式会社 甲斐建設
代表取締役
自主防災会長

令和3年度自主防災組織運営及び訓練の事業実績報告について

このことについて、事業を終了したので裏面のとおりに事業実績報告を提出いたします。

令和3年度総合防災訓練実施報告書

団体名 株式会社 甲斐建設 (事業所) 自主防災会

1. 訓練実施日及び時間

① 令和 3 年 9 月 1 日 9 時から 10 時まで

② 令和 年 月 日 時から 時まで

2. 訓練場所

会社駐車場

3. 参加人員

14 名

4. 訓練項目・内容

非常参集・避難訓練・消火器の点検

5. その他

避難場所と避難経路の確認

⑤

活動内容： 災害時における道路啓開訓練

実施日： 令和3年10月13日

場所： 国道411号 新千野

参加者： XXXXXXXXXX



(一社) 塩山建設業協会による支障物の撤去訓練



道路管理者及び(一社) 塩山建設業協会による立ち往生車移動訓練

⑥

活動内容： 山梨県地震防災訓練

山梨県・山梨市・防災関係機関・事業所・自主防災組織等による、
地震災害時の応急対策から復旧対策までの総合的防災訓練

実施日： 令和3年11月14日

場所： 山梨市役所

参加者： XXXXXXXXXX

⑦

地域の安全確保のための活動

主な取組： 地域の安全に関する協議会等への参加、会費及び寄付金の支払

- ・ 日下部地区建設業防犯協議会

趣旨：各種防犯活動等において配布する啓発用品の購入
中学生弁論大会への助成金
通年の防犯活動

令和3年7月7日

株式会社甲斐建設 殿

日下部地区建設業防犯協議会
会長

令和3年度定期総会書面表決結果及び会費の納入について（お願い）

盛夏の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素から当協議会の運営につきまして、格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本年度につきましても、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、役員の皆様の手紙表決とし、7月2日必着で表決書をご提出いただきました。その結果、すべての議題について、役員全員の賛成をもって可決いたしましたのでご報告させていただきます。同表決された定期総会資料につきましては、会員様宛参考を送付しましたのでご報告いたします。

さて、令和3年度日下部地区建設業防犯協議会の会費納入についてご案内いたします。当協議会の会費は、各種防犯活動等において配布する啓発用品の購入、中学生防犯弁論大会への助成等、通年の防犯活動に有効活用させていただいております。

つきましては、当協議会活動の趣旨をご理解のうえ、下記のとおり令和3年度の会費を納入いただけますようお願い申し上げます。

記

- 1 振込金額（令和3年度年会費）

金 50,000 円

- 2 振込先口座

連絡先

日下部地区建設業防犯協議会事務局

- 日下部地区森林防犯協議会

方針: 森林犯罪及び林野火災未然防止対策の推進

森林防犯関係機関との連絡調整及び協力

犯罪抑止総合対策に協力

活動: 1. 森林火災防止看板の設置及び掲示

2. 森林パトロールの実施

3. 各種防犯活動に協力

4. 経年劣化した立て看板の点検・交換

- 日下部地区安全運転管理者協議会及び山梨県安全運転管理者協議会

目的: 安全運転管理者等の資質の向上と安全運転管理体制の充実強化を図るための各種交通安全に関わる事業を行うと共に、交通事故防止など交通安全の重要性等について広く県民の理解を深め、社会全体の交通安全意識の高揚に寄与することを目的とする。

内容: 1. 安全運転管理者等の育成及び研修事業

2. 関係機関・団体との連携による交通安全活動事業

3. 交通安全に関する広報・啓発事業

4. 運転者の技術向上のための研修、コンクール等の事業

5. 交通安全功労者等に対する表彰等の事業

6. 交通安全管理に関する調査及び研究事業

7. 公安委員会等から委託を受けた事業

8. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

理 事 会 次 第

- 1 開会のことば（副会長）
- 2 会長あいさつ
- 3 出席状況報告
- 4 議長選出
- 5 議事
 - (1) 第1号議案 令和3年度の研修旅行について
 - (2) 第2号議案 事務局設置及び事務処理規程の一部改正について
 - (3) その他
- 6 報告事項
 - (1) 第47回安全運転コンクールの開催中止決定について
 - (2) 会長と専務理事の自己の職務の実施状況について
- 7 議事録署名人の選出
- 8 連絡事項
 - (1) 道路交通法施行規則の一部改正等について
 - (2) 令和3年度交通安全賞章「緑十字銅章」（優良安全運転管理者等）の受賞者について
 - (3) 安全運転中央研修所の安全運転管理者課程受講者の期限内の報告等について
- 9 閉会のことば（副会長）
- 10 アルコール検知器の説明会

▪ 山梨県暴力追放運動推進及び暴力団排除活動への寄付

目的：暴力団員による不当な行為を予防するための広報、支援等の活動を推進するとともに、暴力団員による不当な行為についての相談、被害者の救援等の事業を行うことにより、社会全体の暴力排除意識の高揚並びに暴力団員による不当な行為等の防止並びにこれによる被害の救済を図ることを目的とする。

- 内容:1. 暴力団員が行う不当な行為を防止する広報活動
2. 民間組織が行う暴力追放活動を助ける活動
3. 暴力団員からの不当な行為に関する相談活動
4. 少年への暴力団からの働きかけを排除する活動
5. 暴力団から離脱しようとする人を手助けする活動
6. 暴力団員を相手とした民事訴訟の支援活動
7. 暴力団員の不当な行為による被害者への支援活動

主たる目的である業務に関連する寄附金であることの証明書

法人の主たる事務所の所在地

山梨県甲府市丸の内1丁目5番4号

法人の名称

公益財団法人山梨県暴力追放運動推進センター

理事長

法人の目的

当法人は、暴力団員による不当な行為を予防するための広報、支援等の活動を推進するとともに、暴力団員による不当な行為についての相談、被害者の救援等の事業を行うことにより、社会全体の暴力排除意識の高揚並びに暴力団員による不当な行為等の防止及びこれによる被害の救済を図ることを目的とする。

上記の法人は、所得税法施行令第217条第1項第3号又は法人税法施行令第77条第1項第3号に該当する法人である。

令和4年2月1日

公益財団法人山梨県暴力追放運動推進センター

理事長

⑧

地域住民との連携、相互理解のための取組み

活動内容： 河川清掃の配車協力

実施日： 令和3年9月19日

場 所： 指定された地区の河川清掃後のゴミ等の運搬

2021年 9月 3日 16時17分

山梨建設工業

NO.4214 P. 1/1

令和3年9月3日

会員各位

山梨市建設協力会
会長

令和3年度 秋季河川清掃の配車協力について

初秋の候、会員の皆様方には、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。また、日頃より当山梨市建設協力会には、格別のご協力を賜り厚く感謝申し上げます。さて、山梨市より協力要請のありました河川清掃について、下記の日程により貴社の2ton ダンプ車をご配備戴きますようお願い申し上げます。

記

1. 日 程

9月12日(日)

計 6台

9月19日(日)

（株）甲斐建設 (1台)

計 13台

2. 集合時間 午前7時30分

3. 集合場所 旧山梨市役所駐車場 (例年と集合場所が変更になりました)

※ 小雨決行、荒天の場合はご連絡致します。
※ 昼食代を協力会で用意致します。

⑨

地域住民との連携、相互理解のための取組み

活動内容： 道路清掃

実施日： 令和3年10月14日(雨天順延)

場所： 牧丘地区5箇所の道路清掃及び草刈り

感 謝 状

(株)甲斐建設 殿

貴社は道路清掃ボランティア
活動に献身的にご尽力され本
市の道路環境保全及び環境美
化に寄与されました
よってここに深く感謝の意を
表します

令和3年10月13日

山梨市長 高木 晴雄

地域住民との連携、相互理解のための取組み

活動内容： ワクチン接種ボランティアに参加し、企業のイメージアップを図った。

実施日： 令和4年3月3日

場 所： 山梨市役所牧丘支所

2022年 2月28日 14時49分

山梨精工

NO.0043 P. 1/1

令和4年 2月28日

ボランティア参加協力役員 各位

山梨市商工会
会長 [REDACTED]
(公印省略)

コロナワクチン集団追加接種ボランティア
参加協力者の事務連絡について

早春の候、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、役員の皆様にはご多忙の中、コロナワクチン集団追加接種ボランティア参加協力を頂きありがとうございます。

コロナワクチン追加接種（3月分）は、下記のとおりですのでよろしくお願いたします。

記

1. 協力日及び参加者名

月	日	曜	時 間	場 所	協 力 者 名
3	3	木	13:30~17:00 (13:00集合)	市 役 所 牧 丘 支 所	[REDACTED]
	5	土	18:00~20:30 (17:30集合)	山梨市役所	[REDACTED]
	9	水	18:00~20:30 (17:30集合)	山梨市民会館	[REDACTED]
	12	土	18:00~20:30 (17:30集合)	山梨市役所	[REDACTED]

2. 協力する場合の留意点

- ・ 協力の際、不織布マスクの着用を必ずお願いいたします。
- ・ 牧丘支所での参加協力者は、山梨市商工会旧牧丘三富支所（牧丘タクシーの東、JAのATMがあるところ）に駐車をお願いします。
- ・ 市役所での参加協力者は、庁舎周辺に駐車をお願いします。
- ・ 市民会館での参加協力者は、ちどり湖東側にある平和の広場周辺に駐車をお願いします。
- ・ 建物内に入って目につくところに、参加者名簿とビブス（オレンジ色のベスト）を置いておきますので、参加者名簿への記入とビブス着用をお願いします。
- ・ ボランティア協力者には、後日クオカードを配布させていただきます。
- ・ 不明な点は、商工会事務局（22-0806）まで問い合わせください。

⑪

地域等への寄付

- ・ 地元消防団 消防維持費

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)①-②災害時の緊急対応のための重機車両・資機材の購入	535,028	
(4)①-②災害時の緊急対応のための重機車両・資機材の整備及び点検	5,181,218	
(4)③山梨県地震防災訓練関係者会議人件費	18,750	代表取締役1名×0.5日
(4)⑤災害時における道路啓開訓練人件費	18,750	代表取締役1名×0.5日
(4)⑥山梨県地震防災訓練人件費	18,750	代表取締役1名×0.5日
(4)⑦地域の安全確保に関する協議会会費・寄付等	83,000	
(4)⑧地区河川清掃の配車協力人件費	7,000	社員1名×0.5日
(4)⑨道路清掃の人件費	40,000	社員5名×0.5日
(4)⑩ボランティア人件費	11,719	代表取締役1名×2.5h
(4)⑪地域等への寄付	6,000	消防維持費
合計	5,920,215	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 3年 7月 29日～令和 4年 3月 31日

(2) 取組の趣旨

事業の高度化、強靱化を図り事業継続をすることが防災・減災への協力を繋がり地域貢献に繋がることを踏まえ、人員の確保や高齢者の継続雇用に努める。人員確保のための広報活動、待遇改善や環境改善を図る。高度化のために人員の教育研修、資格所得を進める。また事業の効率化のために最新技術・機器の導入を積極的に行う。

(3) 活動の概要

事業継続及び雇用維持のための活動

- ・新規雇用 ・高齢者の継続雇用 ・雇用のための広報活動
- ・健康診断 ・保険加入(上乘せ) ・退職金共済加入

事業高度化・効率化のための活動

- ・IT 機器の購入、整備、点検 ・施工管理システムの導入
- ・資格取得 ・教育訓練、講習会への積極的な参加

(4) 主な活動の詳細

①

事業継続のための活動

① 新規雇用

令和 3年 9月 16日 1級土木施工管理技士補 1名採用 ()

② 資格等に関する補助

2級土木施工管理技士資格取得費用補助 ()

③ 新規雇用のためのホームページ作成

URL:kai-ken.jp

④ 社員の労働災害防止及びコロナ対策

- ・抗原検査キット及び衛生用品の購入
- ・建設業労働災害防止協会加入

②

雇用維持のための活動

① 高齢者の継続雇用 3名

■■■■(70歳)、■■■■(72歳)、■■■■(68歳)

職長への「高齢労働者の安全と健康確保のためのガイドライン」の
周知徹底



山梨労基発 1221 第 1 号
令和 3 年 12 月 21 日

建設業労働災害防止協会山梨県支部長 殿

山梨労働局労働基準部

高齢労働者の労働災害防止に向けたより一層の取組について

平素から、労働安全衛生行政の推進につきましては、格段の御理解・御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当局では、労働災害を減少させるために令和4年を最終年とする山梨第13次労働災害防止計画を推進しているところですが、県内における本年（令和3年12月15日現在）の災害発生状況をみると、死亡災害は6人で昨年と同数となり、休業4日以上の死傷災害（以下「死傷災害」という。）は昨年を大幅に上回る状況となっています。この内訳を年齢別で見ると、60歳以上の労働者が多く、死亡災害では4人を占め（別添1参照）、死傷災害については10年前の150件前後と比べ、近年は200件前後で推移し同災害全体の4分の1を占めるまでとなり、高齢労働者の労働災害防止が喫緊の課題となっています（別添2参照）。

以上のことから、貴団体におかれましては、年末年始の多忙な時期ではありませんが、別添1～4の資料を用いていただき、高齢労働者を含め働く人の労働災害防止を図るため、会員及び関係者等への周知・啓発をお願いいたします。

- 別添1 令和3年における死亡災害一覧・令和2年における死亡災害一覧
- 別添2 リーフレット「山梨県内の高齢労働者における労働災害発生状況と防止対策」
- 別添3 リーフレット「～働く人の特性に配慮したエイジフレンドリーな職場づくりを進めましょう～」
- 別添4 リーフレット「STOP! 転倒災害プロジェクト」

② 健康診断および診断結果による医師の意見徴収を行う

令和3年9月4・10・18日 健康診断実施

令和3年12月16日 医師の意見徴収実施

令和3年12月16日

医師名 [REDACTED]

就業判定

判定	就業区分		就業上の措置の内容
	区分	内容	
A	通常勤務	通常の勤務でよいもの	
B	就業制限	勤務に制限を加える必要があるもの	勤務による負荷を軽減するため ① 労働時間の短縮 ② 出張の制限 ③ 時間外労働の制限 ④ 労働負荷の制限 ⑤ 作業の転換 ⑥ 就業場所の変更 ⑦ 深夜業の回数の減少 ⑧ 昼間勤務への転換 などの措置を講じる。
C	要休業	勤務を休む必要があるもの	療養のため ① 休暇 ② 休職 などにより一定期間勤務させない措置を講じる。

岐阜地域産業保健センター

③ 福利厚生 of 拡充

建設業退職金共済加入

中小企業退職金共済加入

建設業福祉共財団 建設労災補償共済保険加入

あいおいニッセイ同和損保 業務災害補償保険加入

③

活動内容： 治山・林道工事安全研修及びパトロール

労働災害の未然防止を図るための安全研修並びにパトロール

実施日： 令和3年12月7日

場所： 塩山建設業協会及び治山・林道工事現場

参加者： XXXXXXXXXX

21-11-16;15:48 :一般社団法人 塩山建設業協会 甲斐建設 甲斐建設 # 1 / 1

令和3年11月16日

会員各位

一般社団法人 塩山建設業協会
林務部会 部長 XXXXXXXXXX

治山林道工事安全研修及びパトロールについて

晩秋の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととご推察申し上げます。
労働災害の未然防止を図るために、下記の通り安全研修並びにパトロールを行います。何かとご多忙のこととは存じますが、各社1名御参加くださいますようお願いいたします。

尚、11月30日(火)までに参加者名を記入しFAX33-2325へご返信ください。

記

1. 日時 令和3年12月7日(火) 午後1:00~4:00
2. 集合場所 一般社団法人 塩山建設業協会
3. 構成メンバー 甲府労働基準監督署
峡東林務環境事務所
塩山建設業協会
4. 実施方法
 - ・安全管理について 午後1:10~1:20 (協会駐車場)
 - ・安全パトロール 午後1:30~3:30
治山工事・林道工事 (2カ所)
 - ・パトロール結果等について 午後3:40~4:00 (現地)

会社名 (株式会社 甲斐建設)

参加者名 (XXXXXXXXXX)

11/19

④

事業高度化・効率化

① パソコン及びプリンターの購入

② システムの構築

デキスパート 施工管理システム

ATLAS 積算システム

③ 資格取得の推進

2級土木施工管理技士補取得 ()

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
(4)①新規雇用に係る人件費	1,768,750	
(4)①社員の資格取得等への補助	88,180	資格取得にかかった費用
(4)①人材確保のための広報	102,000	ホームページ作成
(4)①社員の安全衛生	114,364	抗原検査キット等
(4)①社員の安全衛生	50,000	建設業労働災害防止協会会費
(4)②高齢者の継続雇用に係る人件費	5,675,550	3名
(4)②福利厚生 of 拡充	906,406	退職金共済及び労災の上乗せ保険
(4)③労働災害防止のための研修並びにパトロール	18,750	代表取締役1名×0.5日
(4)④事業高度化のための機器の購入	198,637	パソコン×2台 プリンター×1台
(4)④事業高度化のためのシステム構築	298,970	施工管理システム
合計	9,221,607	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	37,500	5,920,215	9,221,607	15,179,322
令和4年度				
令和5年度				
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				15,179,322

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	101,396,580
調停条項で定めた令和3年内支払い額(2)	8,245,694
調停条項で定めた分割支払い分総額(3)	25,349,145
(1)と(2)及び(3)の差額	67,801,741